

① 守ろう!! 健康・長寿

●健康創造都市KOBÉの推進

少子超高齢化や疾病構造の変化とともに健康に対する市民の意識は多様化し、きめ細かい健康づくり施策が求められています。生涯にわたる健康づくり、職場環境づくりなど、これまでの神戸医療産業都市等での取り組みも活かしながら、市民の健康づくりを積極的に支援していきます。

●シニア世代にやさしいまちづくり

認知症対策や介護予防、健康づくりなど、高齢者や家族の皆さんが、安心して暮らせる、シニア世代にやさしいまちづくりをすすめます。



●自然と環境をまもる

六甲山など豊かな自然環境や生物の維持・保全に取り組むとともに、環境型都市・低炭素社会をめざします。

③ 創ろう!! 街と地域

●新たな都市活力の創造

若者をはじめとする移住定住の促進や交流人口の拡大に向け、インナー地域やニュータウン、市街地、農村地域など、エリア毎の課題や特徴を踏まえつつ、基盤整備や施設の再配置など、民間活力の導入も視野に入れながら、全市民的観点からバランスのとれたまちづくりをすすめます。

●地域における交通利便性の確保

日常生活において、住民がより快適な暮らしができるよう、公共交通の利活用促進支援や道路整備等によるアクセス機能向上、渋滞対策など、地域の交通利便性を確保します。

●災害に強い都市づくり

南海トラフ巨大地震に伴う津波対策や土砂災害対策、浸水対策、橋梁や上下水道施設の耐震化など、災害に強い都市づくりをすすめます。

⑤ 創ろう!! 陸・海・空の拠点

●広域交通結節機能の強化

神戸経済活性化のためには、関西経済全体の経済発展が必要です。大阪湾岸道路西伸部の整備、国際戦略港湾である神戸港の港勢拡大、神戸空港のコンセッション事業開始に伴う関西3空港の一体運用など、陸海空の広域交通ネットワークの強化をはかります。

●都心三宮・ウォーターフロントの再整備

民間による駅前再整備や広域交通インフラ整備の効果を最大限に活かし、都心にふさわしいにぎわいづくりと回遊性や利便性の向上をはかるため、三宮駅周辺の「えきまち空間」整備や新たな中長距離バスターミナルの整備、本庁舎の建替、東遊園地の活用、ウォーターフロントの再整備など、スピード感を持って早期事業化に取り組みます。

② 輝け!! 子どもたち

●切れ目のない子育て支援

保育所の待機児童の解消を実現します。また、妊娠・出産・子育てへの切れ目のない支援として、子育て世帯の経済的負担の軽減、育児不安・育児相談、仕事と子育ての両立、多様な保育ニーズへの対応など、きめ細やかな子育て施策を充実します。

●子育てしやすい環境の整備

親子が安心してふれあい遊べる場づくり、放課後児童・生徒の対策の充実、子どもの居場所づくり対策など、子育てしやすい環境を整備します。

●学校教育の充実

平成28年1月に策定した神戸市教育大綱に基づいて、児童・生徒の学力向上、教員の多忙化対策、子どもたちが安心して学べる環境整備、特別支援教育の充実など、学校教育の充実を積極的にすすめます。



④ 伸ばそう!! 神戸経済

●中小企業等の経営基盤の強化

地元中小企業等の経営基盤の強化のため、仕事量の確保や取引機会の拡大、人材確保支援、新たな事業展開に積極的に取り組みます。また、商店街・小売市場の活性化に向けて、空き店舗の活用、観光客誘客、コミュニティづくりなど、新たな取り組みを支援します。

●食都こうべ2020の推進

神戸産農水産物の需要喚起、起業家支援や観光施策との連携など、産業振興の観点も踏まえつつ、食都こうべ2020に積極的に取り組み、農漁業の活性化と集客観光に取り組みます。

●集客観光施策の強化

官民協働による観光施策の推進体制を整備し、六甲山や有馬温泉、須磨海岸、神戸港エリア、農村地域など、民間活力を導入しつつ、神戸の特徴や魅力を活かした集客観光・インバウンドに取り組み、交流人口の増加と神戸経済の活性化をめざします。

⑥ 進めよう!! 市政改革

●現場対応力の強化

市民目線で執行体制の見直しや区役所改革などを積極的にすすめる、行政サービス機能を向上させます。

●新しい発想・手法による行政課題の解決

行政課題解決に向けて、新しい発想や手法を積極的に取り入れるとともに、ICT環境の整備やICTの戦略的な活用をはかり、より効率的な行政運営をめざします。



発行:新しいステージの神戸をつくる会  
Sep 2017 第7号  
651-0084  
神戸市中央区磯辺通4丁目2番26号 新芙蓉ビル内  
TEL:078-222-0155  
FAX:078-222-0166

# KOBÉ 上昇気流

Vol 7

あなたとともに、神戸を新しいステージへ



みなさまのご支援で神戸市長に就任させていただいてから、まもなく4年を迎えようとしています。

この間、「輝ける未来創造都市」の実現をめざし、「大切なものはしっかりと守り、変えるべきところは断固たる決意をもって変える」との姿勢で、市政運営に全力で取り組んでまいりました。

今年度においても、人口減少社会を克服し、神戸の新しい未来を切り開く施策を積極的に進めてまいりました。

震災復興についても、市民のみなさまとともに復興のあゆみをすすめる、災害援護資金貸付金、新長田南再開発地区などの残された課題の解決に一定の目途をつけることができたと考えています。

開港150年という記念すべき年を迎えました。

神戸は、いま変わりつつあります。このあゆみを止めることなく、さらなる高みをめざして挑戦し続けたいと考えていますので、一層のご支援をたまわりますようお願いいたします。

平成29年9月

神戸市長 久元 喜造

## 久元きぞうの政治理念

- 市民の知恵をあつめ、形にする政治
- スピード感を持ち、実現する政治
- 公正で折り目正しい行政



久元市長に対する支援の輪を広げましょう。  
後援会ではあなたのご入会をお待ちしています。既に会員の方は、新たに会員になっていただける方をご紹介ください。

ご連絡は

①お電話で 078-222-0155

又は

②ネットで 久元きぞう

検索

クリック

# 今、神戸はかわりつつある

## 東灘区 Higashinada

### 「御影公会堂」をリニューアルしました

御影公会堂は、昭和8年に建設されて以降、市民に親しまれ、歴史的・文化的な価値の高い建築物です。

平成28年度に耐震改修等の工事を行い、平成29年4月10日よりリニューアルオープンしました。

御影郷土資料室・嘉納治五郎記念コーナーを設置しています。オムライスで有名な老舗食堂も健在です。



## 灘区 Nada

### 六甲山・摩耶山のにぎわいづくりに挑戦

まやビューライン(摩耶ケーブル、摩耶ロープウェイ)及び六甲有馬ロープウェイの無料運行の社会実験を行いました。期間中、まやビューラインは平年の約6倍、六甲・有馬ロープウェイは約3.5倍の延べ約4万5千人の利用者に、六甲山・摩耶山の魅力を体験していただきました。



## 中央区 Chuo

### 都心の憩いとにぎわいづくり

三宮周辺の道路や広場を市民の憩いの場に変えていきます。都心歩きを楽しく・便利に・お洒落に!!

さらに、世界に誇れる夢のある街の実現をめざして、都心・三宮の再整備をすすめています。



## 兵庫区 Hyogo

### 兵庫運河を全面リニューアルしました

兵庫区南部への集客力の向上につながる施設として、中央卸売市場西側跡地にイオンモールが進出しました。

さらに、兵庫運河周辺の回遊性の向上やにぎわいを創出するため、プロムナードのライトアップによる魅力的な夜間景観づくりをすすめています。



## 北区 Kita

### 鈴蘭台駅前・区役所庁舎が新しくなります

鈴蘭台駅前では、平成30年夏ごろのビル完成に向け再開発ビルの建設工事をすすめています。1～3階には商業施設、4～7階には北区役所が入居することで新しい北区の玄関口としての期待が高まっています。

なお、駅前広場については平成31年度末の完成に向けて工事をすすめていきます。



## 須磨区 Suma

### 家族で楽しめる須磨海岸になりました

阪神間で随一の海水浴場である須磨海岸では、遠浅化や遊歩道の拡幅などの再整備を行いました。あわせて、マナーやモラルの向上など適正管理による健全化に取り組み、市民や家族連れの方が安心して来ただけになりました。

- 遠浅化：JR須磨駅前区間(約400m)
- 面積：約3.5ha→約5.5ha(約50m拡幅)



## 垂水区 Tarumi

### コミュニティバス「しおかぜ」本格運行

道路事情や高齢化を背景に、地域に密着した交通手段の確保が課題となっていた塩屋地域。

交通事業者とともに地域を支援するため、平成29年4月より、市内で初めてタクシー車両を活用したコミュニティバス、「しおかぜ」の本格運行を開始することができました。

地域の足である「しおかぜ」の安定した運行のために、今後も利用促進を支援します。



## 長田区 Nagata

### 新長田駅南地区のにぎわいづくり

昼間人口回復によるにぎわいの創出と県・市連携による行政サービスの向上を図り、地域の活性化へとつなぐため、県市行政機関の共同移転を決定し、庁舎の整備に着手しました。

供用開始時には、約1000人の職員が働くこととなります。(平成29年度着工、31年度供用開始)。地域からの期待も大きく、すでに関係事業者の進出もはじまっています。



## 垂水区 Tarumi

### コミュニティバス「しおかぜ」本格運行

道路事情や高齢化を背景に、地域に密着した交通手段の確保が課題となっていた塩屋地域。

交通事業者とともに地域を支援するため、平成29年4月より、市内で初めてタクシー車両を活用したコミュニティバス、「しおかぜ」の本格運行を開始することができました。

地域の足である「しおかぜ」の安定した運行のために、今後も利用促進を支援します。



## 西区 Nishi

### 区役所庁舎が移転し、新しくなります

現在の西区庁舎は老朽化・狭隘化が進み、数年後には築40年となり、建替えの時期を迎えます。西区区民まちづくり会議を中心に、西区における行政サービス拠点のあり方についてご意見・ご要望をいただき、「西区庁舎整備基本計画」をまとめました。

区役所庁舎について、西神中央地域に移転、整備することとし、現庁舎のある玉津地区においても、住民サービスの低下につながらないよう対応することとしています。

